

令和3年度事業報告

男女共同参画の日

市では、男女共同参画についての理解と関心を深めるため、

男女共同参画に関する川柳 入賞作品

566人の市民の皆様から、911句のご応募をいただきました。小学生の部、中学生の部、高校生の部、大学生・一般の部の各部門毎に厳正なる審査を行い、力作ぞろいの中から最優秀賞、優秀賞、佳作、審査員特別賞、学校賞を決定しました。

小学生の部

<p><b>最優秀賞</b> 坂本 一城さん 【湯本第三小学校二年】</p> <p>かじしごと みんなでやるのが わがやりゆう</p>	<p><b>優秀賞</b> 川嶋 暖大さん 【天浦小学校六年】</p> <p>長ぐつのは 祖父母仲よく 農仕事</p>	<p><b>最優秀賞</b> 佐々木 伶倫さん 【中央台東小学校六年】</p> <p>菓こもりで 男女共同 意味を知る</p>
<p><b>審査員特別賞</b> 齋藤 凌さん 【天浦小学校五年】</p> <p>今日のご飯 母定？父井？ 姉ランチ？</p>	<p><b>佳作</b> 平野 珠さん 【中央台南小学校三年】</p> <p>エーチューブ 見て父こなす 晩ごはん</p>	<p><b>佳作</b> 吉田 頼以さん 【平第四小学校五年】</p> <p>ふとんあげ ぼくががんばり ママえがお</p>

中学生の部

<p><b>優秀賞</b> 齋藤 琴音さん 【たば未学園中学校三年】</p> <p>家事育児 混合ダブルス 挑む父母</p>	<p><b>優秀賞</b> 平野 凜さん 【中央台南中学校三年】</p> <p>調味料 父のこだわり 並んでる</p>	<p><b>最優秀賞</b> 寺内 幹太さん 【中央台南中学校三年】</p> <p>イクメンが 時代遅れに なる未来</p>
	<p><b>佳作</b> 富塚 春音さん 【湯本第中学校三年】</p> <p>「ありがとう」 SDGs(持続可能な 合言葉</p>	<p><b>佳作</b> 安龍 治輝さん 【中央台南中学校三年】</p> <p>押し付けず 尊重し合う 心地よさ</p>

高校生の部

<p><b>優秀賞</b> 堀 円花さん 【磐城桜が丘高等学校三年】</p> <p>あれはどこ？ 父のやる気と 母の手間</p>	<p><b>優秀賞</b> 加藤 桜汰さん 【磐城桜が丘高等学校三年】</p> <p>普段より ちよつと高めめ 窓光る</p>	<p><b>最優秀賞</b> 遠藤 麻未さん 【磐城桜が丘高等学校三年】</p> <p>シェアしよう 家事も育児も 幸せも</p>
<p><b>審査員特別賞</b> 澁澤 凌我さん 【磐城桜が丘高等学校三年】</p> <p>ステイホーム コロナでより増す 家族愛</p>	<p><b>佳作</b> 森高 円香さん 【磐城桜が丘高等学校三年】</p> <p>私より 綺麗に服を 畳む祖父</p>	<p><b>佳作</b> 佐藤 真由さん 【磐城桜が丘高等学校三年】</p> <p>管理職 家庭の中では 通じない</p>

大学生・一般の部

<p><b>優秀賞</b> 渡邊 英恵さん</p> <p>ベビーカー おしているのは おじいちゃん</p>	<p><b>優秀賞</b> 佐藤 章生さん</p> <p>帰る人 同じ思いの 残る人</p>	<p><b>最優秀賞</b> 神林ノブ子さん</p> <p>巣籠りで 家族の絆 強くなり</p>
<p><b>審査員特別賞</b> 熊谷ひとみさん</p> <p>テレワーク 妻の家事見て ありがとう</p>	<p><b>佳作</b> 渡邊 正一さん</p> <p>テレワーク 初めて知った 名も無い家事</p>	<p><b>佳作</b> 小松 守さん</p> <p>定年後 妻の手ほどき 家事修業</p>

学校賞

いわき市立小川小学校・いわき市立中央台南中学校  
福島県立磐城桜が丘高等学校  
福島県立小名浜海星高等学校

講評

新型コロナウイルスの暗いニュースが続く日々ですが、応募された皆様の川柳の明るさに嬉しくなりました。この御時世の中で必要なものは、家族の輪だと思います。皆、それぞれに自分の出来ることをして、笑顔で第六波も乗り越えましょう。ディスタンスの無い明るい未来へ向かきましょう。

川柳選考委員長 真弓 明子

11月の第2日曜日を「男女共同参画の日」と定め、「男女共同参画に関する川柳や写真」を募集しました。

## 「男女共同参画に関する写真」入賞作品

20点のご応募をいただきました。厳正なる審査を行い、入賞作品を次のとおり決定しました。

最優  
秀賞



「お父さんは大活躍」

大野 笑花 さん(一般)

双子の長男にミルクをあげながら、次女をグッブさせ、さらに2歳長女のジャングルジムになっているお父さんです。

優秀  
賞



「親子いっしょに  
洗たく物たたみ」  
川嶋 暖大 さん(小学生)

ぼくはお父さんに、弟はぼくに、それぞれたたみ方を教えてもらいながらいっしょに洗たく物をたたみました。



佳作

「お母さん、  
行ってらっしゃい!!」

齋藤 凌 さん(小学生)

ぼくの家では、お父さんよりお母さんのほうが早く仕事に出かけます。夏休みはぼくがごみすてに行くからね。



審査員  
特別賞



「航海終えて」西山 栄 さん(一般)

小名浜海星高校の海洋練習船がたくさんの「マグロ」をみやげに小名浜港にかえって来ました。航海中は男女とも、同じ作業で頑張っているとのことでした。取材中のTV局も男女で取材業務をされていました。



### 講 評

どの写真も、カジメン、イクメンの頼もしい様子が微笑ましく、更にその子どもたちが一緒にカジキッズになっていく姿が、素晴らしいと思いました。そしてそのファインダーを覗く家族の嬉しそうな顔を想像し、こちらまで笑顔になりました。

一つでも多くの家庭が、そして社会が、このような優しい気持ちでいっぱいになることを願っております。

写真選考委員長・情報紙wing編集長 加藤 藤子

※令和4年度の「男女共同参画の日」は11月13日(日)です。川柳・写真は7月頃から募集する予定ですので、たくさんのご応募をお待ちしております。